当初計画年度	令和　4　年度
計画変更年度	令和　7　年度
都道府県	静岡県
所在地	島田市

土地改良事業計画変更計画書

農地中間管理機構関連農地整備事業

落合（おちあい）地区

事業主体	静　岡　県

目　　次

第1章　目　　的 ・・・・・・・・・ 1

第2章　地域及び地積 ・・・・・・・・・ 1
　第1節　地　　域 ・・・・・・・・・ 1
　第2節　地　　積 ・・・・・・・・・ 1

第3章　現　　況 ・・・・・・・・・ 2
　第1節　気象及び海象 ・・・・・・・・・ 2
　　1. 一般気象 ・・・・・・・・・ 2
　　2. 特殊気象 ・・・・・・・・・ 2
　　3. 海　　象 ・・・・・・・・・ 3
　第2節　土地状況 ・・・・・・・・・ 3
　　1. 地形、土壌及び浸食の程度 ・・・・・・・・・ 3
　　2. 土地分類 ・・・・・・・・・ 4
　　3. 土地利用の状況 ・・・・・・・・・ 4
　　4. 土地所有の状況 ・・・・・・・・・ 5
　第3節　水利状況 ・・・・・・・・・ 5
　　1. 用水状況 ・・・・・・・・・ 5
　　2. 排水状況 ・・・・・・・・・ 7
　　3. 河川状況 ・・・・・・・・・ 9
　第4節　道路現況 ・・・・・・・・・ 9
　　1. 道路概況 ・・・・・・・・・ 9
　　2. 主要道路一覧表 ・・・・・・・・・ 9
　第5節　地域農業の概況 ・・・・・・・・・ 10
　　1. 産業別就業人口 ・・・・・・・・・ 10
　　2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の
　　分散状況並びに専兼業別農家数 ・・・・・・・・・ 10
　　3. 動力農機具及び主要家畜頭数 ・・・・・・・・・ 11
　　4. 主要作物作付状況 ・・・・・・・・・ 12
　　5. 農業の動向 ・・・・・・・・・ 13
　第6節　地域環境の概況 ・・・・・・・・・ 13

第4章　一般計画 ・・・・・・・・・ 14
　第1節　事業計画の要旨 ・・・・・・・・・ 14
　　1. 要　　旨 ・・・・・・・・・ 14
　　2. 事業別面積 ・・・・・・・・・ 14
　第2節　営農計画及び土地利用計画 ・・・・・・・・・ 14
　　1. 営農計画の概要 ・・・・・・・・・ 14
　　2. 土地利用区分 ・・・・・・・・・ 14
　　3. 作付方式 ・・・・・・・・・ 15
　　4. 生産計画 ・・・・・・・・・ 15
　　5. 労働改善計画 ・・・・・・・・・ 16
　　6. 級地別土地利用区分 ・・・・・・・・・ 16
　　7. 土地配分計画 ・・・・・・・・・ 17
　第3節　用水計画 ・・・・・・・・・ 17
　　1. 計画基準年 ・・・・・・・・・ 17
　　2. 計画かんがい方式 ・・・・・・・・・ 17
　　3. 計画用水系統 ・・・・・・・・・ 17
　　4. 計画用水量 ・・・・・・・・・ 17
　　5. 水源計画 ・・・・・・・・・ 18
　第4節　排水計画 ・・・・・・・・・ 21
　　1. 計画基準雨量 ・・・・・・・・・ 21
　　2. 計画排水方式 ・・・・・・・・・ 21
　　3. 計画排水系統 ・・・・・・・・・ 21
　　4. 計画排水量 ・・・・・・・・・ 21
　　5. 排水対策 ・・・・・・・・・ 21
　　6. 湛水検討 ・・・・・・・・・ 22
　第5節　道路計画 ・・・・・・・・・ 22
　　1. 道路及び索道 ・・・・・・・・・ 22
　　2. 路線配置図 ・・・・・・・・・ 22
　第6節　農用地造成計画 ・・・・・・・・・ 23
　　1. 農用地造成計画 ・・・・・・・・・ 23
　　2. 土壌改良 ・・・・・・・・・ 23
　第7節　洪水調節計画 ・・・・・・・・・ 23
　　1. 計画基準雨量 ・・・・・・・・・ 23
　　2. 計画洪水量及び調節量 ・・・・・・・・・ 23
　　3. 貯水池 ・・・・・・・・・ 23
　　4. 洪水調節検討 ・・・・・・・・・ 23
　　5. 管理計画 ・・・・・・・・・ 24
　第8節　干拓計画 ・・・・・・・・・ 24
　第9節　農用地整備計画 ・・・・・・・・・ 24
　　1. 区画整理 ・・・・・・・・・ 24
　　2. 暗渠排水 ・・・・・・・・・ 25
　　3. 客　　土 ・・・・・・・・・ 25
　　4. 農地保全 ・・・・・・・・・ 25
　第10節　老朽ため池改修計画 ・・・・・・・・・ 26
　　1. 洪水吐改修計画 ・・・・・・・・・ 26
　　2. 堤体補強計画 ・・・・・・・・・ 26
　　3. 取水施設改修計画 ・・・・・・・・・ 26

第5章　主要工事計画 ・・・・・・・・・ 27
　第1節　用水施設 ・・・・・・・・・ 27
　　1. 貯水池 ・・・・・・・・・ 27
　　2. 頭首工 ・・・・・・・・・ 27

3. 揚水機 ・・・・・・・・・ 27
4. 用水路 ・・・・・・・・・ 27
5. その他かんがい施設 ・・・・・・・・・ 28
第2節　排水施設 ・・・・・・・・・ 28
1. 排水水門 ・・・・・・・・・ 28
2. 排水機 ・・・・・・・・・ 28
3. 排水路 ・・・・・・・・・ 28
4. その他排水施設 ・・・・・・・・・ 28
第3節　道路及び索道 ・・・・・・・・・ 29
1. 道　　路 ・・・・・・・・・ 29
2. 索　　道 ・・・・・・・・・ 29
第4節　農用地造成 ・・・・・・・・・ 29
1. 農用地造成 ・・・・・・・・・ 29
2. 土壌改良 ・・・・・・・・・ 30
第5節　洪水調節施設 ・・・・・・・・・ 31
1. 貯水池 ・・・・・・・・・ 31
2. 頭首工及び導水施設 ・・・・・・・・・ 31
第6節　干拓施設 ・・・・・・・・・ 31
1. 堤　　防 ・・・・・・・・・ 31
2. 潮止め ・・・・・・・・・ 31
3. 付属施設 ・・・・・・・・・ 31
4. 埋　　立 ・・・・・・・・・ 32
第7節　農用地整備施設 ・・・・・・・・・ 32
1. 区画整理 ・・・・・・・・・ 32
2. 暗渠排水 ・・・・・・・・・ 33
3. 客　　土 ・・・・・・・・・ 33
4. 除　　礫 ・・・・・・・・・ 33
5. 農地保全 ・・・・・・・・・ 34
第8節　老朽ため池改修施設 ・・・・・・・・・ 35
1. 貯水池 ・・・・・・・・・ 35
2. 堤体補強施設 ・・・・・・・・・ 35

第6章　附帯工事計画 ・・・・・・・・・ 35

第7章　工事の着手及び完了の予定時期 ・・・・・・・・・ 35

第8章　環境との調和への配慮 ・・・・・・・・・ 36

第9章　換地計画の概要 ・・・・・・・・・ 37
第1節　換地計画を作成する上での基本的な考え方 ・・・・・・・・・ 37
第2節　換地区の設定 ・・・・・・・・・ 37
1. 換地区の名称, 所在, 面積 ・・・・・・・・・ 37
2. 換地区を設定する理由 ・・・・・・・・・ 37
第3節　換地計画樹立の基本方針 ・・・・・・・・・ 37
1. 従前の土地の面積の基準 ・・・・・・・・・ 37
2. 用途別予定地籍 ・・・・・・・・・ 38
3. 農用地集団化の方針 ・・・・・・・・・ 38
4. 非農用地の換地方法 ・・・・・・・・・ 38
第4節　土地の評価及び精算の方法 ・・・・・・・・・ 39
1. 評価の方法 ・・・・・・・・・ 39
2. 精算の方法 ・・・・・・・・・ 39
第5節　換地計画樹立の年度計画 ・・・・・・・・・ 39
第6節　換地処分の時期に関する特則 ・・・・・・・・・ 39

第10章　事業費の総額及び内訳 ・・・・・・・・・ 40

第11章　効　　用 ・・・・・・・・・ 41

第12章　関連する事業 ・・・・・・・・・ 41

第13章　現況・計画図面 ・・・・・・・・・ 41
1. 計画一般図 ・・・・・・・・・ 42
2. 計画平面図 ・・・・・・・・・ 43
3. 土地利用計画図 ・・・・・・・・・ 45

第1章　　目　　的

本地区は、平坦な水田地帯となっているが、区画形状が小さく、効率的な営農に支障をきたしている。したがって、区画整理による区画形状の拡大に併せて、全幅4.5mの支線農道や用排水路の完全分離を図る。

また、農業を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化と後継者の不足等の諸課題により厳しい状況にある。その中で、優良な担い手と優良な農地の確保が急務である。

担い手への集積を進めるために、ほ場の大区画化及び十分な幅員を有する支線農道の整備、用排水の完全分離を図ることにより、農作業の効率化を促し、農業競争力の強化を図り、担い手への農地集積等、生産体制の再編を図る。

第2章　　地域及び地積

第1節　　地 域

（第1表）

事　　業　　名	地　　域
農地中間管理機構関連農地整備事業	島田市落合、落合西

第2節　　地 積

（令和7年 3月 現在）第2表）

事　業　名	現況地目 / 市町村名	田（ha）	畑（ha）	原　野（ha）	山　林（ha）	その他（ha）	計（ha）	備　　考
農地中間管理機構関連農地整備事業	島田市	12.9	－			0.7	13.6	（落合地区）
合　　計		12.9	－	－	－	0.7	13.6	

第3章 現　　況

第1節 気象及び海象

1. 一般気象

観測所名 静岡 観測期間 1985～2020		かんがい期 4月～ 9月	非かんがい期 10月～ 3月	年間 合計/平均	備考
平均気温		22.4 ℃	11.3 ℃	16.8 ℃	
降水量	平均	1494.3 ㎜	834.8 ㎜	2329.0 ㎜	
	基準年	㎜	㎜	㎜	
降水日数	平均	66日（月平均 11日）	46 日（月平均 7日）	115日（月平均 9日）	
（1.0mm以上）	基準年	日（月平均 日）	日（月平均 日）	日（月平均 日）	
無霜期間（平年値）		～			
最多風向		NE	最大瞬間風速 33.7m/s		

2. 特殊気象

観測所名	静岡地方気象台	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位		
観測期間	S25～R2	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率
最大時間雨量 (mm)		111.5	H15. 7. 4	1/388	83.5	H 3. 9.14	1/41	81.5	H16. 6.30	1/35	76.0	S49. 7. 7	1/22	73.5	S62. 8. 6	1/18
最大4時間連続雨量 (mm)		283.5	H15. 7. 4	1/664	253.5	S49. 7. 7	1/252	189.0	H16. 6.30	1/31	162.4	S29. 9.18	1/13	161.0	S58. 6.24	1/13
最大日雨量 (mm)		401.0	R1.10.12	1/136	368.0	H16.6.30	1/77	318.0	H14. 7.10	1/32	297.5	S57. 9.12	1/23	288.5	H13. 9.10	1/19
最大連続雨量 (mm)		508.0	S49. 7. 7	1/94	497.0	S57. 9.10	1/82	414.0	R1.10.11	1/31	368.0	H16.6.30	1/18	363.5	H26.10. 5	1/17
最大連続干天日数 (日)		55.0	H27.11.7	1/161	51.0	S48.11.11	1/86	44.0	S61.1.5	1/29	41.0	H23.1.1	1/18	40.0	S37.1.2	1/15
三日連続雨量 (mm)		518.0	S49. 7. 6 ～ 7. 8	1/104	497.0	S57. 9.10 ～ 9.12	1/79	463.0	H15. 8.14 ～ 8.16	1/50	414.0	R1.10.11 ～ 10.13	1/26	398.0	S58. 8.15 ～ 8.17	1/21

3. 海 象

※該当なし

（第3表-3）

観測所名		既往最高潮位 (m)	さく望平均満潮位 (m)	上下弦平均満潮位 (m)	平均潮位 (m)	上下弦平均干潮位 (m)	さく望平均干潮位 (m)	既往最低潮位 (m)	備考
観測期間	年～年								
実測値									

第2節 土地状況

1. 地形，土壌及び侵食の程度

（第4表-1-1）

事業名	地目	田						畑・その他								受益地標高 (m)		備考
	傾斜区分	1/1000以下	1/1000～1/100	1/100～1/20	1/20～1/11.5	1/11.5以上	計	3°以下	3°～8°	8°～15°			15°～20°	20°以上	計	最高	最低	
										8°～10°	10°～15°	8°～15°						
農地中間管理機構関連農地整備事業	面積 ha		12.9				12.9									60.5	56.5	
	比率 %		100.0				100.0											
	面積 ha																	
	比率 %																	
合計	面積 ha		12.9				12.9											
	比率 %		100.0				100.0											

（第4表-1-2）

項目 ＼ 土壌統(区)名	土壌統(区)区分一覧表											面積 (ha)		備考
	土壌断面									堆積様式	母材	事業名		
	色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土性				泥炭層，黒泥層及びグライ層			農地中間管理機構関連農地整備事業	計	
					表土	下層土								
					表層	下層								
宮原統	灰	表層	あり	なし	CL	CL			なし					
落合統	褐色	表層	あり	なし	SCL	SCL			なし					
計													12.9	

※該当なし　　（第4表-1-3）

事業名	区　分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ浸蝕の程度		備　考
		0	0～25%	25～50%	50%以上	0	3mm未満	3～5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積（ha）											
	比率（%）											

2.　土地分類

※該当なし　　（第4表-2-1）

級地別 ＼ 市町村名	農用地造成											計（ha）	備　考
	一級地（ha）	二級地				三級地				四級地			
		※（ha）	3°～8°（ha）	8°～12°（ha）	12°～15°（ha）	※（ha）	15°～20°（ha）	20°～25°（ha）	25°～30°（ha）	※（ha）	30°以上（ha）		
													※は傾斜以外の要因によるもの
計													

※該当なし　　（第4表-2-2）

級位別 ＼ 市町村名	干拓					備　考
	一級地（ha）	二級地（ha）	三級地（ha）	四級地（ha）	計（ha）	
計						

3.　土地利用の状況

（令和7年 3月 現在）　　（第4表-3）

事業名	土地利用別 ＼ 市町村名	耕地						山林		採草放牧地（ha）	原野（ha）	その他（ha）	計（ha）	備　考
		水田（ha）	普通畑（ha）	牧草畑（ha）	樹園地（ha）	茶園（ha）	その他の樹園地（ha）	用材林（ha）	薪炭林（ha）					
農地中間管理機構関連農地整備事業	島田市	12.9										0.7	13.6	
													－	
合　計		12.9	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.7	13.6	

4.　土地所有の状況

（令和7年 3月 現在）　（第4表-4）

事 業 名	所有別 / 区分	個人所有	部落所有	市町村所有	国所有	計	備　考
農地中間管理機構関連農地整備事業	面　積 (ha)	12.9		0.7		13.6	
	受益者数 (人)	1				1	中間管理機構
	筆　数 (筆)	219		14 (13)		233 (232)	上段:変更前 下段:変更後
	権利関係	あり				あり	
	備考 (関係戸数)					-	
合計	面　積 (ha)	12.9		0.7		13.6	
	受益者数 (人)	1				1	
	筆　数 (筆)	219		14 (13)		233 (232)	上段:変更前 下段:変更後
	権利関係	あり				あり	
	備考 (関係戸数)					-	

第3節　水利状況

1.　用水状況

既設水路により、各ほ場に配水している。区画拡張に合わせた用水路の整備が必要な状況。

(1)用水系統

尾川、大津谷川及び大井川用水より取水し、既設用水路にて各ほ場に配水

(2)用水施設

(ア)取水方法一覧表

（第5表-1）

事　業　名	項目 / 施設名	かんがい面積 10 ha 以上		5～10 ha		5 ha 未満		計		水利権(最大)		慣行水利権		延べ取水量	備　考
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m3/S	箇所	m3/S	m^3/S	
農地中間管理機構関連農地整備事業	貯水池														
	井堰														
	自然取入口	2	12.9					2	12.9			2	0.012	0.012	
	揚水機														
	その他	1	12.9					1	12.9	1	0.076			0.076	
合　計		3	12.9					3	12.9	1	0.076	2	0.012	0.088	

(イ)改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 / 施設名	施設名又は箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年又は更新年	改修を必要とする理由	備考
農地中間管理機構関連農地整備事業	貯水池							
	井堰							
	自然取入口							
	揚水池							
	用水路	落合地区	12.9	コンクリートフリューム又は土水路	B240～1000	不明	区画整理に伴う	
	その他							
合計			12.9					

(3)用水に関する被害状況

(ア)用水不足による被害状況

※該当なし

(第5表-3-1)

事業名	系統名 / 項目	かんがい面積 (ha)	現況必要水量 (千m^3)	不足水量 かんがい期最大不足水量 平均 (m^3/S)	不足水量 かんがい期最大不足水量 基準年 (m^3/S)	不足水量 かんがい期総不足水量 平均 (千m^3)	不足水量 かんがい期総不足水量 基準年 (千m^3)	平均減産量(t) 作物名	平均減産量(t) 減産量(t)	備考
合計										

(イ)その他の被害状況

※該当なし

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい面積 (ha)	水温(℃) 最高	水温(℃) 最低	水質	被害量 (t)	備考

(4)ため池決壊の場合の想定被害状況

※該当なし

(第5表-3-3)

事 業 名	想定被害面積(ha)				想定被害額(百万円)						備　　考
	田	畑	その他	計	作 物	農 地	農業用施 設	公 共施 設	家 屋その他	計	
合　　計											

2.　排水状況

一定の排水機能を保っているが、区画形状の拡大に合わせた追加整備が必要な状況。

(1)排水系統

小河川、大津谷川

(2)排水施設

(ア)排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項　目 / 施設名		排水面積 500ha 以上		500ha～100ha		100ha 未満		計		排水慣行	現況排水能力	備考
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	(m3/S)	(m3/S)	
農地中間管理機構関連農地整備事業	自然	排水路					1	12.9	1	12.9		4.98	
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
	計						1	12.9	1	12.9			
合計							1	12.9	1	12.9			

(イ)改修を要する施設一覧表

(第5表-5)

事業名	項目 / 施設名		施設名又は箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	施設年又は更新年	改修を必要とする理由	備考
農地中間管理機構関連農地整備事業	自然	排水路	落合地区	12.9	コンクリートフリューム又は土水路	B240～1000	不明	区画整理に伴う	
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計			12.9					
合計				12.9					

(3)排水に関する被害状況

※該当なし

(第5表-6)

事業名	項目 / 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況				乾湿状(ha)						平均減産量		備考
					湛水深 (m)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m3)	田		畑		その他		作物名	減産量 (t)	
									乾	湿	乾	湿	乾	湿			
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
合計			平均														
			基準年														

3.　河川状況

(1)河川の状況

※該当なし　　(第5表-7)

項　目 河川名	流路状況	勾配	断面	計画洪水量 (m3/S)	既往最大洪水量 (m3/S)	備考

(2)洪水に関する被害状況

※該当なし　　(第5表-8)

項　目 河川名	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
過去の最大被害額					
平均被害額					

第4節　道路現況

1.　道路概況

耕作道

2.　主要道路一覧表

(第6表)

No.	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員(m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
1	既設農道	島田市	450	4.5m	4.0m	As舗装	不要	

1．　産業別就業人口　　（第7表-1）

項目 / 市町村名	総数（人）	農業（人）	林業（人）	漁業（人）	鉱業（人）	建設業（人）	製造業（人）	電気ガス熱供給水道業（人）	運輸通信業（人）	卸売小売飲食店業（人）	金融保険業（人）	不動産業（人）	サービス業（人）	公務（人）	その他（人）	備考
島田市	51,219	3,230	89	19	88	3,784	14,717	267	3,039	7,534	954	506	15,105	1,300	587	平成27年度 国勢調査
計	51,219	3,230	89	19	88	3,784	14,717	267	3,039	7,534	954	506	15,105	1,300	587	
比率(%)	100.0	6.3	0.2	0.0	0.2	7.4	28.7	0.5	5.9	14.7	1.9	1.0	29.5	2.5	1.2	

2．　経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数　　（第7表-2）

項目 / 市町村名	農家総戸数	経営耕地広狭別農家数（戸）											1戸当たり平均農用地面積（ha）						耕地の分散状況		専兼業別農家戸数（戸）			備考
		例外規定の適用を受けるもの	0.3ha～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～20.0	20.0ha～以上	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	草地	計	1戸当たり団地数	団地当たり面積	専業	兼業 第1種	兼業 第2種	
島田市	2,855	20	336	538	261	178	245	154	16	0	0	1,107	0.2	0.0	0.7	0.9	0.0	0.9			518	420	810	2015年 農林業センサス (H27)
計	2,855	20	336	538	261	178	245	154	16	0	0	1,107	0.2	0.0	0.7	0.9	0.0	0.9			518	420	810	
比率(%)	100.0	0.7	11.8	18.8	9.1	6.2	8.6	5.4	0.6	0.0	0.0	38.8	22.2	0.0	77.8	100.0	0.0	100.0			29.6	24.0	46.4	

3.　動力農機具及び主要家畜頭数　　（第7表-3）

項目 / 市町村名	動力農機具										主要家畜								備考
	トラクター		動力田植機		コンバイン						乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		
	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	数量（羽）	戸数（戸）	
島田市	686	661	685	675	393	385					X	3	X	8	X	1	2,410	3	2015年農林業ｾﾝｻｽ(H27)
計	686	661	685	675	393	385					X	3	X	8	X	1	2,410	3	
100戸当たり数量(台)		104		101		102													台／戸数
利用戸数割合（%）		23.2		23.6		13.5						0.1		0.3		0.0		0.1	戸数／農林業経営体数×100

4.　主要作物作付状況

（第7表-4）

市　町　名		島田市				計	平均	作付率（%）	備　考
総耕地 面積 (ha)		2,455				2,455	2,455		
総本地 面積 (ha)		2,390				2,390	2,390		
区分 / 作物名		作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10 a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10 a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10 a)		
田	水稲	386	517			386	517	16%	総耕地面積 ・2015年農林業ｾﾝｻｽ（H27） （総農家-耕地面積） 作付面積・単位面積当り収量
	小　計	386				386			
畑	野菜		－				－		総本地面積の算定 ・本地面積／総面積　（旧島田市） 2,210 /　2,270　= 0.97357
	小　計								
樹園地	茶	1,860	94			1,860	94	78%	・総耕地面積×0.97357 =　総本地面積 本地面積記載最終年度 第37次 静岡農林統計年報（H元）P30 参照
	小　計	1,860				1,860			
計		2,246				2,246		94%	※茶については、センサスに市別が未掲載であるため、県数値を代入した。
市町村別延べ作付率（%）		94%				94%			

5．農業の動向　　（第7表-5）

項目／区分	農家	B（H22）	A（現在）	土地	B（H22）	A（現在）	主要作物 作物名	B（H22）	A（現在）	大家畜 家畜名	B（H22）	A（現在）	動力農機具 農機具名	B（H22）	A（現在）	地域指定等	備考
変化の状況（C年を100とする指数）	総農家数	92	79	耕地	97	89	水稲	75	68	乳用牛	－	－	動力田植機	118	92		A：現在 平成27年（農林業センサス2015） B：平成22年（農林業センサス2010） C：平成17年（農林業センサス2005）
	専業農家数	110	120	田	96	81	茶	98	90	肉用牛	114	－	トラクター	71	60		
	第一種兼業農家数	72	48	畑	77	123				豚	－	－	コンバイン	71	68		
	第二種兼業農家数	87	66	樹園地	98	90				採卵鶏	－	－					
	農業従事者数	84	61														
変化の理由	高齢化や社会経済の発展、農業構造の発展が進み、総農家数が減少傾向にある。			農業経営の変化による			農業経営の変化による			農業経営の変化による			農業経営の変化による				

第6節　地域環境の概況

島田市は、静岡県の中西部に位置し、北部には南アルプスへと続く山々が連なり、南西部には緑豊かな牧之原台地が広がっている。

また、南アルプスに源を発し駿河湾へと注ぐ大井川が市内を流れている。新東名高速道路や富士山静岡空港等の整備が行われ、農産物の市場流通に恵まれた地域である。

本市の農業は、北部の山間地域及び南部の牧之原台地では茶を、平野部では水稲、施設野菜、露地野菜を主体とした営農形態である。農業を取り巻く環境は、農業従事者の減少、高齢化の進行が見込まれる中で、生産基盤整備の遅延により担い手農家への集約化や、営農作業の効率化の妨げとなっている。

第4章　一般計画

第1節　事業計画の要旨

1. 要　旨

農業を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化と後継者の不足等の諸課題により厳しい状況にある。その中で、優良な担い手と優良な農地の確保が急務である。担い手への集積を進めるために、ほ場の大区画化及び十分な幅員を有する支線農道の整備、用排水の完全分離を図ることにより、農作業の効率化を促し、農業競争力の強化を図る。

2. 事業別面積

（第8表）

事業名	農地中間管理機構関連農地整備事業														計(ha)	備考
土地利用区分 / 事業目的	水田(ha)	普通畑(ha)	樹園地(ha)	山林(ha)	道水路(ha)	その他(ha)	小計(ha)	水田(ha)	普通畑(ha)	樹園地(ha)	山林(ha)	道水路(ha)	その他(ha)	小計(ha)		
区画整理 落合地区	12.2 (12.1)	0.4			1 (1.1)		13.6								13.6	上段:変更前 下段:変更後
計	12.2 (12.1)	0.4			1 (1.1)		13.6								13.6	上段:変更前 下段:変更後

第2節　営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

ほ場の大区画化や暗渠排水整備により、将来にわたり営農を継続できる生産性の高いほ場を整備し、農作業機械化の大型化や野菜等の裏作導入を進め、農作業の効率化や農産物の販売額向上による農家所得の向上を図る。

2. 土地利用区分

（第9表-1）

事業名	土地利用区分 / 区分	水田(ha)	普通畑(ha)	牧草畑(ha)	果樹園(ha)	茶園(ha)	その他(ha)	小計(ha)	原野(ha)	山林(ha)	その他(ha)	計(ha)	備考
農地中間管理機構関連農地整備事業	現況	12.9						12.9			0.7	13.6	
	計画	12.2 (12.1)	0.4					12.6 (12.5)			1 (1.1)	13.6	上段:変更前 下段:変更後
計	現況	12.9						12.9			0.7	13.6	
	計画	12.2 (12.1)	0.4					12.6 (12.5)			1 (1.1)	13.6	上段:変更前 下段:変更後

３．作付方式

播種○　　定植×　　収穫△

（第9表-2）

事業名	項目	地目	区分／作物	1年目 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年目 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
農地中間管理機構関連農地整備事業	現況	田	水稲						×	—	—	—	△								×	—	—	—	△		
	計画	田	水稲						×	—	—	—	△								×	—	—	—	△		
			レタス										×	—	△	—	—	△							×	—	△
			ブロッコリー											×	—	—	—	△								×	—
		畑	ブロッコリー				×	—	—	△				×	—	—	—	△	×	—	—	△				×	—

４．生産計画

（第9表-3）

事業名	項目／地目名		作物名	作付面積(ha) 現況	計画	増減	作付率(%) 現況	計画	単位面積当り収量(kg/10a) 現況	計画	増減	生産量(t) 現況	計画	増減	同左生産量増減の内訳 面積増減量	単位面積当収量増加	備考
農地中間管理機構関連農地整備事業	田・畑	田	水稲	12.4	11.9	△ 0.5	100.0	100.0	514 (△508)	514 524 (△508) (△518)	10	1.2	△ 2.6 (△2.5)	△ 1.4 (△1.3)	△ 2.6 (△2.5)	1.2	※現況生産量:なかりせば単収増分 ※計画生産量:ありせば作付減分
			レタス		2.0	2.0		16.8	2,493 (2,639)	2,493 (2,639)	0		49.9 (52.8)	49.9 (52.8)	49.9 (52.8)		上段:変更前 下段:変更後
			ブロッコリー		0.3	0.3		2.5	1,237 (1,147)	1,237 (1,147)	0		3.7 (3.4)	3.7 (3.4)	3.7 (3.4)		
		畑	ブロッコリー(表)		0.4	0.4		100.0	1,237 (1,147)	1,237 (1,147)	0		4.9 (4.6)	4.9 (4.6)	4.9 (4.6)		
			ブロッコリー(裏)		0.4	0.4		100.0	1,237 (1,147)	1,237 (1,147)	0		4.9 (4.6)	4.9 (4.6)	4.9 (4.6)		
	計			12.4	15.0	2.6								62.0 (△64.1)	60.8 (△62.9)	1.2	

５．労働改善計画

（第9表-4）

事　業　名	項　目 地目名	作　物　名	作付面積	単位面積当り労働投下量　(hr/10a) 区　分	現　況	計　画	増　減	備　考
農地中間管理機構関連農地整備事業	田	水　稲	11.9	人　力	136	127	△ 9	
				機　械	63	57	△ 6	
	田	レ　タ　ス	2.0	人　力	1,158	1,146	△ 12	
				機　械	39	36	△ 3	
	田	ブロッコリー	0.3	人　力	978	970	△ 8	
				機　械	29	27	△ 2	
	畑	ブロッコリー	0.8	人　力	978	970	△ 8	
				機　械	29	27	△ 2	
	計		15.0					

６．級地別土地利用区分

※該当なし

（第9表-5）

区　分 級地名 土地利用区分		農　用　地　造　成 一級地	二級地	三級地	四級地	計	干　拓 一級地	二級地	三級地	四級地	計	備　考
	田											
	輪換耕地											
	畑											
	普通畑											
	牧草畑											
	樹園地											
	(果樹園)											

７．土地配分計画

※該当なし

（第9表-6）

項目 / 区分	配分戸数 (戸)	地目別配分計画 (ha)									備考
		田	輪換耕地	畑						計	
				普通畑	牧草畑	樹園地					

第3節　用水計画

１．計画基準　　減水深により用水量算定

２．計画かんがい方式　　開水路方式

３．計画用水系統　　河川より自然取水及び大井川用水より取水

４．計画用水量

(1)かんがい用水

（第10表-1-1）

項目 / 系統名	種別	面積(ha) / 事業名 / 農地中間管理機構関連農地整備事業	水田かんがい			畑地かんがい			田畑輪換						消費水量	損失量	粗用水量		備考
									水田かんがい			畑地かんがい							
			普通期	代掻期	面積	1日当たり計画平均かん水深	平均間断日数	面積	普通期	代掻期	面積	1日当たり計画平均かん水深	平均間断日数	面積			平均	最大	
			計画平均単位用水量 (mm/日)	計画代掻単位用水量 (mm/日)	(ha)	(m3/日)	(日)	(ha)	計画平均単位用水量 (mm/日)	計画代掻単位用水量 (mm)	(ha)	(mm/日)	(日)	(ha)	(m3/S)	(m3/S)	(m3/S)	(m3/S)	
落合地区	用水	12.6 (12.5)	35	200	12.2 (12.1)	35	7	0.4				35	7	2.3	0.280	0.049	0.058	0.329	上段:変更前 下段:変更後

(2)営農飲雑用水

※該当なし

(第10表-1-2)

区　　分	利用目的	対象面積			日当り給水量		補給回数	関係戸数	備　　考
		事業名			単位給水量	最大給水量			
				計					

5．水源計画

(1)水利用計画

※該当なし

(第10表-2)

項目／区分	消費水量 a (千m3)	有効雨量 b (千m3)	純用水量 c=a-b (千m3)	粗用水量 d=α(1-a) (千m3)	現況利用可能水量			不足量		水源保存量		水源工種	備　　考
					水源名	取水地点利用可能量 e (千m3)	田畑面利用可能量 f (千m3)	純不足量 g=c-f (千m3)	全不足水量 h=d-e (千m3)	水源名	水量 (千m3)		

(2)用水対策

(ア)貯水池

※該当なし

(第10表-3)

項目 / 貯水池名	流域面積 (ha)		かんがい面積 (ha)			有効貯水量 (千m3)	利用貯水量 (千m3)	利用回数 (回)	最大取水量 (m3/s)	備考
	直接	間接	田	畑・その他	計					
										平均
計										

(イ)井堰及び自然取入口

※該当なし

(第10表-4)

項目 / 取水施設	河川名	流域面積	かんがい面積 (ha) 事業			取水量		渇水量 (m3/s)	備考
			地区内	地区外	計	最大 (m3/s)	平均 (m3/s)		
								―	

(ウ)揚水機

※該当なし

(第10表-5)

項目 / 名称	水源名	かんがい面積 (ha) 事業			所要水量		揚水機				備考
		地区内	地区外	計	最大 (m3/s)	平均 (m3/s)	実揚程 (m)	揚水量 (m3/s)	台数 (台)	全揚水量 (m3/s)	

（エ）用水路

（第10表-6）

項目 / 名称	かんがい面積（ha）			最大通水量	延長	構造	備考
	地区内	地区外	計	（m3/s）	（m）		
落合地区	12.6 （12.5）		12.6 （12.5）	0.08	1,278	コンクリートフリューム	上段：変更前 下段：変更後

（オ）その他の水源

※該当なし

（3）水温水質

※該当なし

第4節 排水計画

１．計画基準雨量　　4時間雨量 155.6㎜／4hr

２．計画排水方式　　自然配水方式

３．計画排水系統　　小河川、大津谷川

４．排水量

（第11表-1）

項目 / 排水系統名	受益面積（ha） 事業			流域面積（ha）		基準雨量（mm）	降雨による直接単位流出量（m3/s）		基底流量（m3/ha）		全洪水量（m3/s）			単位排水量（m3/s/ha）		備考
	農地	その他	計	山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地 自然排水	平地 機械排水	山地	平地	
落合	12.6 (12.5)	1.0 (1.1)	13.6	6.6	28.0	155.6	0.7	3.0	－	－	0.9	3.9		0.1	0.1	上段:変更前 下段:変更後
計	12.6 (12.5)	1.0 (1.1)	13.6	6.6	28.0	155.6	0.7	3.0			0.9	3.9		0.1	0.1	上段:変更前 下段:変更後

５．排水対策

(1)排水水門

※該当なし

（第11表-2）

項目 / 名称	流域面積（㎢）	受益面積（ha） 事業			計画排水量		排水本川			備考
				計	排水量（m3/S）	地区内たん水深（m）	名称	計画降水量（m3/S）	計画洪水位（m）	

(2)排水機

※該当なし

（第11表-3）

項目 / 名称	流域面積（㎢）	受益面積（ha） 事業			計画排水量		排水機			備考
		農地	その他	計	排水量（m3/S）	地区内たん水深（m）	名称	計画降水量（m3/S）	計画洪水位（m）	

(3)排水路

(第11表-4)

項目 / 名称	流域面積 (ha)	受益面積(ha) 農地中間管理機構関連農地整備事業 事業 農地	その他	計	計画排水量 (m3/S)	延長 (m)	構造	排水本川 名称	計画降水量 (m3/S)	計画洪水位 (m)	備考
落合地区	34.7	12.6 (12.5)	1.0 (1.1)	13.6	4.82	1225 (1580)	コンクリートフリューム、コンクリート樋渠	大津谷川	-	-	上段:変更前 下段:変更後

(4)その他

6．たん水検討

※該当なし

(第11表-5)

系統名	受益面積 (ha)	計画洪水量 (m3/S)	既設排水能力 (m3/S)	必要排水能力 (m3/S)	排水方式	標高 田面標高	計画外水位	最高外水位	湛水状況(許容湛水位以上) 最大湛水面積	計画内水位	最大湛水時間	備考

第5節 道路計画

1．道路及び索道

(1)道路

(第12表-1)

項目 / 路線名	幅員(有効) × 延長(m)	構造	既設道路との関係	備考
支線農道	4.0 × 785 (1220)	AS舗装	新設	上段:変更前 下段:変更後

(2)索道

※該当なし

(第12表-2)

項目 / 路線名	能力 (t/hr)	延長 (m)	接続道路名	備考

2．路線配置図

※ 別添 計画平面図 参照

第6節 農用地造成計画

１．農用地造成計画

※該当なし

（第13表-1）

項目 地目名	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備考

２．土壌改良

※該当なし

（第13表-2）

項目 区分	面積	土壌	pH		置換酸度	リン酸吸収係数	ha当たり所要量			備考
			H O	KCl	（V）	(ma/100a)	石灰 (t)	リン酸質資材 (t)	有機質資材 (t)	

第7節 洪水調節計画

１．計画基準雨量

※該当なし

２．計画洪水量及び調節量

※該当なし

（第14表-1）

地点	流域面積 (km2)	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m3/s)	安全洪水量 (m3/s)	必要調節量 (m3/s)	ピーク時調節の量 (m3/s)	ピーク時調節後流量 (m3/s)	調節後最大流量 (m3/s)	調節前後の最大流量の差 (m3/s)	最大調節量 (m3/s)

３．貯水池

※該当なし

（第14表-2）

項目 貯水池名	流域面積		計画洪水量 (m3/s)	貯水量			計画調節流量 (m3/s)	可能調節流量 (m3/s)	備考
	直接 (km2)	間接 (km2)		有効 (千m3)	洪水調節容量 (千m3)	多目的 (千m3)			

４．洪水調節検討

(1)河川改修計画との関係　**※該当なし**

(2)洪水調節が下流に及ぼす影響　**※該当なし**

(3)計画基準雨量以外の降雨についての検討　**※該当なし**

５．管理計画

(1)管理機構　**※該当なし**

(2)ダム管理操作上の各種基準　**※該当なし**

(3)洪水調節要領　**※該当なし**

第8節　干拓計画

※該当なし

（第15表）

項目 名称	延長 (m)	計画高潮水位 (T.P.m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (mb)	備考

第9節　農用地整備計画

１．区画整理

(1)区画形状

（第16表-1）

長辺×短辺	区画面積 (a)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田差 (cm)	備考
100　×　30	30	12.6 (12.5)	100	－	上段:変更前 下段:変更後

(2)表土扱い

（第16表-2）

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m3)	備考
12.6 (12.5)		15	18,750	上段:変更前 下段:変更後

(3)末端道水路配置図

※該当なし

２．暗渠排水

（1）暗渠排水

（第16表-3-1）

項目／区分	面積（ha）			土壌統（区）名	基準雨量 (mm/day)	単位排水量 (l/s/ha)	計画後の地下水位（m）	集水渠出口以下の排水方式	備考
	田	畑	計						
落合地区	12.2 (12.1)	0.4	12.6 (12.5)	粘性土	40	4.6	0.2	自然排水	上段:変更前 下段:変更後

（2）心土破砕

※該当なし

（第16表-3-2）

項目／区分	面積（ha）			土壌統（区）名	土壌硬度	備考
	事業名					
			計			

３．客土

[f「@

※該当なし

（第16表-4）

項目／区分	面積（ha）			土壌統(区)名	減水深(mm/日)		作土の厚さ（cm）		10a当り客土量 (m3)	土壌の性質		備考
	事業名				現況平均	計画平均	現況平均	計画平均		受益地 (%)	採土地 [客土材料](%)	
			計									

４．農地保全

（1）防災林

※該当なし

（第16表-5-1）

項目／区分	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間隔 (m)	備考

（2）排水工

※該当なし

（第16表-5-2）

項目／区分	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量 (m3/s/ha)	全排水量 (m3/s)	

(3)侵食(崩壊)防止工

※該当なし

(第16表-5-3)

項　目 施設名	位　　置	支 配 面 積 (ha)	機　　能	備　　考

第10節　老朽ため池改修計画

１．洪水吐改修計画

(1)計画基準雨量

※該当なし

(2)計画洪水量

※該当なし

２．堤体補強計画

※該当なし

３．取水施設改修計画

※該当なし

第1節 用水施設

1．貯水池

※該当なし

（第17表-1）

名称				位置						
堤体	型式	流域面積（km²）		堤高（m）	堤長（m）	堤体積（千m3）	基盤・地盤地質	貯水量（千m3）		備考
		直接	間接					総貯水量	有効貯水量	

洪水吐	型式	洪水量（m3/s）	備考	取水施設	型式	取水量（m3/s）	放流施設	型式	放流量（m3/s）	備考

2．頭首工

※該当なし

（第17表-2）

名称				位置				備考
型式	堤体（m）	堤長（m）			取水位（m）	取水量（m3/s）	付帯施設	
		固定部	可動部	計				

3．揚水機

※該当なし

（第17表-3）

項目／名称	位置	揚水量（m3/S）	揚程（m）		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径（mm）	台数（台）	型式	動力	台数（台）	

4．用水路

※該当なし

（第17表-4）

項目／水路名	支配面積（ha）			通水量（m3/S）	延長（m）			構造	勾配	主要構造物	備考
	地区内	地区外	計		総延長	開渠	その他				

５．その他のかんがい施設

※該当なし

（第17表-5）

項目 施設名	構造	規模	数量	備考

第2節　排水水門

１．排水水門

※該当なし

（第18表-1）

項目 名称	位置	形式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m3/S)	備考

２．排水機

※該当なし

（第18表-2）

項目 名称	位置	揚水量 (m3/S)	揚程(m)		排水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	形式	口径(mm)	台数(台)	形式	動力	台数(台)	

３．排水路

※該当なし

（第18表-3）

項目 水路名	受益面積(ha)			排水量 (m3/S)	延長 (m)			構造	備考
	事業								
	地区内	地区外	計		総延長	開水路	その他		

４．その他排水施設

※該当なし

第3節　道路及び索道

1．道路

(1)道路の総括表

※該当なし　　(第19表-1)

項目／区分	路線名	幅員(m)×延長(m)	構造	付帯構造物			最急勾配(%)	同左の延長(m)	最小曲線半径(m)	備考
				名称	構造	数量(箇所)				

(2)道路主要構造物

※該当なし　　(第19表-2)

項目／路線名	名称	規模構造	延長(m)	箇所数(箇所)	備考

2．索道

※該当なし　　(第19表-3)

項目／名称	延長(m)	高低差(m)	能力(t/hr)	原動機		備考
				型式	動力	

第4節　農用地造成

1．農用地造成工

(1)抜根

※該当なし　　(第20表-1)

項目／区分	樹種	樹径(cm)	ha当たり本数(本/ha)	面積(ha)	工法	備考

(2)除礫

※該当なし　　(第20表-2)

項目／区分	対象土層の厚さ(cm)	ha当たり平均除礫量(m3/ha)	面積(ha)	工法	備考

(3)開墾作業

※該当なし

(第20表-3)

区分＼項目		面積 (ha)	工法	備考
地目	造成工法			
計				

(4)地目変換

※該当なし

(第20表-4)

区分＼項目	面積 (ha)	工法	備考
計			

(5)末端用水路等

※該当なし

(第20表-5)

区分＼項目	数量	規模	構造	備考
計				

(6)末端排水路等

※該当なし

(第20表-6)

区分＼項目	数量	規模	構造	備考
計				

２．土壌改良

※該当なし

(第20表-7)

区分＼項目	面積 (ha)	石炭量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備考
計					

第5節　洪水調整機能

１．貯水池　　※該当なし

２．頭首工及び導水路

(1)頭首工

※該当なし　　(第21表-1)

名称			位置					備考
			堤長 (m)			計画洪水位 (m)	付帯施設備	
型式	集水面積 (km²)	堤高 (m)	固定部	可動部	計			

(2)導水路

※該当なし　　(第21表-2)

項目 / 水路名	通水量 (m3/s)	延長 (m)			構造	勾配	備考
		総延長	トンネル	その他			

第6節　干拓施設

１．堤防

※該当なし　　(第22表-1)

項目 / 名称	型式 (m)	延長 (m)	構造					原地盤標高 (m)		備考
			堤頂標高 (m)	盛土高 (m)	盛土標高及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	最低	

２．潮止め

※該当なし　　(第22表-2)

項目 / 名称	工法	幅員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考

３．付属施設　　※該当なし

４． 埋立

※該当なし

（第22表-3）

項目 名称	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m3)	施工方法	備考

第7節　農用地整備施設

１． 区画整理

(1)区画整理

（第23表-1）

工区名	面積 (ha)	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量 千m3	面積 (ha)	土量 千m3	
落合	12.6 (12.5)	100×30		12.6 (12.5)	19	支線道路 785m (支線道路1,220m) 上段:変更前 下段:変更後

(2)末端用水路等

（第23表-2）

区分＼項目	数量	規模	構造	備考
用水路工	1.3km		コンクリートフリューム	
計	1.3km			

(3)末端排水路等

（第23表-3）

区分＼項目	数量	規模	構造	備考
排水路工	1.2km (1.6km)		コンクリートフリューム、柵渠	上段:変更前 下段:変更後
暗渠排水工	12.6ha (12.5ha)			上段:変更前 下段:変更後
計	－	－		

２． 暗渠排水

(1)暗渠排水

※該当なし

(第23表-4-1)

項目 / 区分	面積 (ha) 事業名		計	集水渠 勾配	集水渠 管種	集水渠 管径 (mm)	集水渠 延長 (m/ha)	吸水渠 勾配	吸水渠 管種	吸水渠 管径 (mm)	吸水渠 深さ (m)	吸水渠 間隔 (m)	吸水渠 延長 (m/ha)	集水渠出口以下の排水施設 名称	集水渠出口以下の排水施設 構造	集水渠出口以下の排水施設 数量 (m/ha)	備考
計																	

(2)心土破砕

※該当なし

(第23表-4-2)

区分 / 項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m3/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計					

３． 客土

※該当なし

(第23表-5)

区分 / 項目	面積 (ha) 事業名		計	客入土量 (m3)	土取場土量 (m3)	運搬距離 (km)	運搬方法	備考
計								

４． 除礫

※該当なし

(第23表-6)

区分 / 項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m3/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計					

５．農地保全

(1)防災林

※該当なし

(第23表-7)

項目 区分	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹種	植栽本数 (本)	備考
計						

(2)排水路

※該当なし

(第23表-8)

項目 区分	延長 (m)	流量 (m3/s)	構造	備考
計				

(2)侵食防止工

※該当なし

(第23表-9)

項目 名称	構造	数量	備考
計			

第8節　老朽ため池改修施設

１．貯水池

※該当なし

（第24表）

名　　称					位　　置			
堤　　体	型　式	流　域 (km²)	堤　高 (m)	堤　長 (m)	堤　体　積 (千m3)	堤　長　幅 (m)	貯　水　量 (千m3)	備　　考
洪　水　吐	型　式	洪　水　量 (m3/s)	規　模 (m)	備　　考	取　水　施　設	型　式	取　水　量 (m3/s)	備　　考

２．堤体補強施設

(1)法面保護施設

※該当なし

(2)漏水防止工

※該当なし

第6章 付帯工事計画

※該当なし

第7章 工事の着手及び完了予定時期

着　　手：令和 4 年度

完了予定：令和 8 (9) 年度

上段:変更前
下段:変更後

工事機械により外部から付着した種子などを持ち込まないように、タイヤ清掃等の配慮を行う。

第 9 章　換 地 計 画 の 概 要

第 1 節　換地計画を作成する上での基本的な考え方

本事業の実施により、工事前の区画形状が大きく変更されるため、従前の土地の上に存する権利関係を工事後の土地の上に確定し、換地処分を行う必要がある。

区画整理事業の実施に当たっては、農用地の集団化を図り、農業構造の改善を図る目的から換地計画を定める必要がある。

第 2 節　換 地 区 の 設 定

1．換地区の名称、所在、面積

（第25表-1）

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)	備考
落合地区全工区	島田市落合、落合西	13.6	
計		13.6	

2．換地区を設定する理由

※該当なし

第 3 節　換 地 計 画 樹 立 の 基 本 方 針

1．従前の土地の地積の基準

（第25表-2）

換地区名	地積の基準	備考
落合地区全工区	土地改良事業計画確定の日の登記簿地積とする。ただし、上記の日から3か月以内に測量士、測量士補又は、土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書を添付して申出があった場合は、その申出のあった地積とする。	

2．用途別予定地積

（第25表-3）

換地区名	用途（取得予定者）前／後	非農用地区域外に換地する土地													非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				一般国公有地	総合計	備考
		田	畑	樹園地	山林・原野	その他	通常事業施行地域に含める土地（令第1条の4()書）			計	本事業によって生ずる土地改良施設用地			合計	特定用途用地			異種目換地	農業経営合理化施設用地	生活条・経営上必要な施設用地	公用・公共用地施設用地	宅地等	計	合計	国	県	市町他	合計			
							土地改良施設	その他	小計		改良区	その他	計		宅地	その他	計														
全工区	従前の土地（登記簿）	12.9	0.0			0.0				12.9				12.9			0.0							0.0			0.7	0.7		13.6	
	換地後	12.2 (12.1)	0.4							12.6 (12.5)				12.6 (12.5)			0.0							0.0			1.0 (1.1)	1.0 (1.1)		13.6	
	従前																														
	換地後																														
合計	従前	12.9	0.0			0.0				12.9				12.9			0.0							0.0			0.7	0.7		13.6	
	換地後	12.2 (12.1)	0.4							12.6 (12.5)				12.6 (12.5)			0.0							0.0			1.0 (1.1)	1.0 (1.1)		13.6	

上段：変更前、下段変更後

3．農用地集団化の方針

（第25表-4）

換地区名＼区分	地帯別、グループ別団地の設定	個人別換地の方法			備考
		位置の選択方法	1戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い	
落合地区	農用地利用集積 促進区域別集団化	各人の換地は、土地利用計画を考慮し、育成すべき経営体の経営農用地を中心に集団化する。	1戸当りの団地数はおおむね1～2団地とする。	固定畦畔	

4．非農用地換地の方法

（第25表-5）

換地区名＼区分	用途	非農用地区域の位置の概略	面積（㎡）	換地の手段	換地取得予定者	備考
※該当なし						

第 4 節　土地の評価及び清算の方法

1．評価の方法

標準地比準方式

2．清算の方法

増価額比例地積清算方式

第 5 節　換地計画樹立の年度計画

（第25表-6）

区分 換地区名	一時利用地の指定予定年度	換地計画の決定予定年度	換地処分予定年度	備考
落合地区全工区	令和5年度～令和7年度 (令和6年度～令和8年度)	令和8年度 (令和9年度)	令和8年度 (令和9年度)	上段:変更前 下段:変更後

第 6 節　換地処分の時期に関する特則

本地区の全部について区画変更工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項で準用する同法第54条第2項ただし書きに基づき換地処分を行うことができるものとする。

第１０章　事業費の総額及び内訳

（第26表）

項目 事業種目	事業量	事業費	備考
		千円	
【工事費】		222,000 (430,000)	上段:変更前 下段:変更後
1. 基盤整備工	1.0 式	222,000 (430,000)	
【測量試験費】		69,000 (76,000)	
1. 測量試験費	1.0 式	48,000	
2. 換地費	1.0 式	21,000 (28,000)	
【用地買収補償費】		2,000 (14,000)	
1. 用地買収費		－	
2. 補償費	1.0 式	2,000 (14,000)	
【工事雑費】		－	
1. 事業費		293,000 (520,000)	
【地方事務費】		14,000 (25,000)	
1. 事務費	1.0 式	14,000 (25,000)	5.0%以内額
総事業費		307,000 (545,000)	

第１１章　効　　用

（第27表）

事　業　名	区　　分	増加見込効果額 （千円）	増加見込所得額 （千円）	備　　考
農地中間管理機構関連農地整備事業	作物生産効果	9,675 (10,285)	6,844 (4,224)	食料の安定供給の確保に関する効果
	営農経費節減効果	33,888 (41,526)	34,263 (41,937)	〃
	維持管理費節減効果	△620 (△643)	△412 (△366)	〃
	国産農作物安定供給効果	2,383 (2,202)	－	〃
	地籍確定効果	147 (148)		〃
				総　費　用　345,923　千円 （現在価値化）　(611,123)
				総　便　益　額　836,332　千円 （現在価値化）　(1,071,603)
				総費用総便益比　2.41 (1.75)
	計	45,473 (53,518)	40,695 (45,795)	上段:変更前 下段:変更後

第１２章　関 連 す る 事 業

※該当なし

第１３章　現 況 ・ 計 画 図 面

1. 計　画　一　般　図
2. 計　画　平　面　図
3. 土 地 利 用 計 画 図